

広げないで!

# 特定外来生物 オオキンケイギク



オオキンケイギク 北アメリカ原産

## 特徴

- 多年生草本
- 高さ30～70cm程度
- 葉は茎の下の方につき、両面に荒い毛がある。  
花期は5～7月ごろ。直径5～7cmの橙黄色の頭状花をつける。



5月から7月ごろにかけて、道端や河原でよく見かけるオオキンケイギクは、色鮮やかでコスモスに似た黄色の花をつけます。

かつては工事後ののり面緑化に使用されていましたが、<sup>きょうじん</sup>強靱なために、定着すると在来の野草の育成場所を奪い、辺りの景観を一変させてしまいます。このことから環境省は「特定外来生物」に指定し、「栽培」「運搬」「保管」「販売」「譲渡」などが原則禁止されています。

オオキンケイギクは、繁殖力が強いいため、広がる前に、見かけたらできるだけ早めに駆除をしましょう。

## 駆除の方法

- ①刈り取らずに根から引き抜き、2～3日天日にさらして枯死させる。



- ②枯死させたら、新見市指定袋に入れて可燃ごみとして処分する。



地域で駆除をされる場合は、市民センターや支局に置いているボランティア袋を使用してください。

【問い合わせ先】 環境課 ☎6124